

# 学習院—セインズベリー 日本藝術研究所提携プログラム

[2期] (セインズベリープロジェクト)  
イギリスから、日本を見つめなおしてみよう!



- 1) 大英博物館にて
- 2) 大英博物館
- 3) セインズベリー  
日本藝術研究所
- 4) ケンブリッジ大学  
キングスカレッジ

## セインズベリープロジェクトとは?

セインズベリープロジェクトは、イギリス・ノリッチにあるセインズベリー日本藝術研究所との提携による、海外における日本、日本文化の有り様、受け止められ方を学ぶことを通じて、日本文化の海外への発信を考えていくプログラムです。セインズベリー日本藝術研究所、ケンブリッジ大学、大英博物館を訪問し、研究者によるレクチャーを受けたり、美術品や文化財を見ながら、文化財の保存や修復、展示法などについて学びます。海外で、どのように日本、日本文化が受け止められているかを体験し、そこから自分自身の日本、日本文化への知識、考え方をさらに深め、問いなおす機会となるでしょう。

## 基本情報

### ◆スケジュール

(2017年度版予定、事情により変更することもあります)

参加費 **37万円** (予定)

※日本学生支援機構・海外留学支援制度対象プログラム(8万円給付)です。

|         | —                      | 8月27日                   | 8月28日                                                        | 8月29日                                              | 8月30日                                              | 8月31日                  | 9月1日 |
|---------|------------------------|-------------------------|--------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|----------------------------------------------------|------------------------|------|
| 1<br>週目 |                        | 東京⇒<br>アムステルダム⇒<br>ノリッチ | セインズベリー<br>日本藝術研究所<br>(研究所見学、日本文化<br>および美術品保存・<br>修復についての講習) | ケンブリッジ<br>大学訪問<br>(同大学教員<br>による日本学<br>レクチャー<br>など) | 大英博物館、<br>ヴィクトリア<br>アルバート<br>博物館<br>(見学、<br>レクチャー) | ロンドン市街<br>フィールド<br>ワーク |      |
| 2<br>週目 | ロンドン市街<br>フィールド<br>ワーク | ロンドン⇒<br>アムステルダム⇒       | ⇒東京                                                          |                                                    |                                                    |                        |      |

日程 2018年8月27日～  
9月4日(9日間)

※参加費には航空券・海外旅行保険料・宿泊費・現地での  
交通費・食費を含みます。

募集人数 15名(予定)

募集対象 学習院大学・  
学習院女子大学の  
全学生

宿泊場所 セインズベリー近郊  
ホテルほか

渡航委託業者 近畿日本ツーリスト

## 研修内容

イギリス・セインズベリー日本藝術研究所の全面協力の下、  
このプログラムでは以下の研修をおこないます。

- ① 日本文化研究所として名高いセインズベリー日本藝術研究所で、  
日本文化の研究、美術品の保存、修復について講習を受け、  
理解を深めます。
- ② ケンブリッジ大学で、日本研究の先生からのレクチャーを受けます。
- ③ 大英博物館の日本展示について、日本展示についての現在までの  
歴史的変遷と、保存について大英博物館の学芸員の方から説明を  
受けながら、見学します。



セインズベリー日本藝術研究所にて講義

## 私がオススメです!!



伊藤真実子

(国際センター教授)

イギリスで、海外における日本文化についてふれることで、これまで知らなかった、気がつかなかった日本、日本文化を学ぶ機会です。日本、日本文化について、新たな気持ちで向きあい、考えてみましょう。